水俣学研究センター研究活動の記録

(2023年4月～2024年3月)

目次

- I. 水俣学講義
- II. 公開講座
- III. 公開セミナー・シンポジウム
- IV. 研究会
- V. 共催
- VI. 情報発信
- VII. 健康・医療・福祉相談
- VIII. 胎児性水俣病世代の被害に関するWG

I. 水俣学講義

第22期 水俣学講義

期間：2023年9月21日(木)～2024年1月25日(木)

- 第1回 9月21日「水俣病事件の歴史と現在」
花田昌宣(熊本学園大学社会福祉学部 水俣学研究センター)
- 第2回 9月28日「不知火海沿岸での奇病を知って、63年が経ち…。」
桑原史成(日本写真家協会会員)
- 第3回 10月5日「日本公害史上の水俣病問題—その歴史的特徴と教訓」
宮本憲一(大阪市立大学名誉教授 滋賀大学名誉教授元学長)
- 第4回 10月12日「関西在住の県外患者の訴訟に関わって
—水俣病関西訴訟と認定義務づけ訴訟について」
田中泰雄(大阪法律センター法律事務所 弁護士)
- 第5回 10月19日「私と水俣病」
坂本しのぶ(水俣病互助会) 谷 由布(NPO法人水俣病協働センター)
- 第6回 10月26日「一行政官から見た水俣病問題」
小林 光(東京大学先端科学技術研究センター研究顧問)
- 第7回 11月9日「イタイイタイ病解決に潜む『水俣の影』」
宮田 求(北日本新聞編集委員)
- 第8回 11月16日「世界に広がる水銀汚染と水俣条約」
中地重晴(水俣学研究センター長 熊本学園大学社会福祉学部)
- 第9回 11月30日「『水俣病』を通して学ぶことの意味を考える」
梅田卓治(水俣・芦北公害研究サークル会長)
- 第10回 12月7日「小児性・胎児性水俣病患者の今」
田尻雅美(熊本学園大学水俣学研究センター)
- 第11回 12月14日「私たちの修学旅行(チッソ・水俣病に学ぶ旅)」
伊東紀美代(水俣病互助会) 山下善寛(水俣の暮らしを守るみんなの会代表)
- 第12回 12月21日 DVD上映

- 第13回 1月11日「新聞が伝えた水俣病事件の転換点+1」
高峰 武（元熊本日日新聞社 水俣学研究センター）
- 第14回 1月18日「水俣病被害当事者の抗い続ける50年」
井上ゆかり（熊本学園大学 水俣学研究センター）
- 第15回 1月25日「水俣病と水俣学の将来展望」
花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部 水俣学研究センター）

Ⅱ. 公開講座

- 第20期 公開講座「次世代に事実（教訓）をどう伝えるのか」
日時 2023年10月3日から10月31日の毎週火曜日
会場 エコネットみなまた
- 第1回 『『来民開拓団の真相』に学びながら、『開拓慰霊祭のころ』を受け継ぐ子どもたち
～部落差別の現実に学び、反差別のなかまづくりへ～』
森山英治（熊本県人権教育研究協議会顧問 旧満州来民開拓団遺族会会長）
- 第2回 「人間の尊厳を取り戻す闘い—水俣病事件 父からの伝言—」
川本愛一郎（有限会社リハシップあい代表取締役 水俣市立水俣病資料館語り部）
- 第3回 「次世代に長崎の被爆体験をどう伝えるのか」
林田光弘（長崎大学RECNA特任研究員）
- 第4回 『『ウトロで生きる ウトロで出会う』～差別と歴史問題を乗り越えた力～』
金秀煥（ウトロ平和祈念館副館長）
- 第5回 「セウォル号事件の記憶」
金翼漢（韓国・明知大学名誉教授 榊文化製作所可能性代表理事）

Ⅲ. 公開セミナー・シンポジウム

- 第24回公開セミナー 第1回水俣学現地研究センターイブニングセミナー「水俣の環境を考える」
日時 2024年3月18日（月） 18：30～20：30
会場 熊本学園大学水俣学現地研究センター
プログラム
1. 「水俣学研究センターから問題提起」
中地重晴（熊本学園大学教授 水俣学研究センター長）
 2. 「巨大風力発電計画の経過報告意見交換」
中村雄幸（水俣学研究センター客員研究員）
 3. 「意見交換」

Ⅳ. 研究会

1. 定例研究会

第39回水俣学定例研究会

- 日時 2023年5月24日（水） 15：00～16：30
場所 熊本学園大学14号館3階143C演習室
内容 「水俣学研究センターの今後の活動方針」「定例研究会の運営方針」

報告者 中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部教授）

第40回水俣学定例研究会

日時 2023年6月28日（水） 水俣学研究センター総会終了後

場所 熊本学園大学14号館2階1421教室

内容 「中地研究員の研究計画について」

報告者 中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部教授）

第41回水俣学定例研究会

日時 2023年7月19日（水） 16:00～17:30

場所 熊本学園大学14号館3階143C演習室

内容 「46年次官通知をめぐって」

報告者 高峰 武（熊本学園大学特命教授）

第42回水俣学定例研究会

日時 2023年10月18日（水） 16:00～17:30

場所 熊本学園大学14号館3階143C演習室

内容 「水俣学研究の現状と課題」

報告者 花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部）

第43回水俣学定例研究会

日時 2023年11月29日（水） 16:00～18:00

場所 熊本学園大学14号館3階143C演習室

内容 「私の研究と『水俣学』」

報告者 藤本延啓（熊本学園大学社会福祉学部准教授）

第44回水俣学定例研究会

日時 2024年1月17日（水） 16:00～17:30

場所 熊本学園大学14号館3階143C演習室

内容 「熊本県芦北町女島の医学的調査と社会学的調査」

報告者 井上ゆかり（熊本学園大学水俣学研究センター研究員）

第45回水俣学定例研究会

日時 2024年3月13日（水） 15:00～16:30

場所 熊本学園大学14号館3階143C演習室

内容 「水俣を通じて学んでいること：宗教・語り・救済」

報告者 萩原修子（熊本学園大学商学部教授）

2. 第18回 水俣病事件研究交流集会

日時 2024年1月6日（土） 10:00～18:00

会場 エコネットみなまた

方法 ZOOMを用いたハイブリッド方式

セッション1

「教育と水俣病事件（そのⅣ）—1980年代後半の水俣高校『公害教育』— 宙に浮いた公害教育
～公害教育講演会講師問題を中心として～」

石井雅臣（水俣学研究センター客員研究員 元教員）

「『公害遺跡』 試論～百間排水口樋門撤去問題から考える」

矢野治世美（熊本学園大学社会福祉学部准教授 水俣学研究センター）

「水俣病患者の療養における補償と福祉のジレンマ」

尾崎寛直（東京経済大学）、野澤淳史（東京経済大学）、永野いつ香（ケアサポートはまちどり）、
除本理史（大阪公立大学）

セッション2

「ノーモア・ミナマタ第2次近畿国賠訴訟判決の報告」

徳井義幸（弁護士）

「ノーモア9月判決と新潟水俣病第2次行政訴訟」

萩野直路（新潟水俣病訴訟を支援する会）

セッション3

「ドキュメンタリー映画『母と子の絆～カネミ油症の真実』の製作」

藤原寿和（日台油症情報センター長） 稲塚秀孝（タキオン・ジャパン）

「カネミ油症未認定患者検診報告」

長崎県の一離島における健康障害一対照地区（熊本）との比較一」

藤野 糺（水俣協立病院）

「川本さんと出会って50年、たどり着いた冥土連」

旗野秀人（冥土連 新潟水俣病安田患者の会） 佐藤 睦（映画監督）

「水俣の風力発電計画は許さない」

永野ユミ・中村雄幸（水俣の環境を考える市民会議）

セッション4

「食中毒事件としての新潟水俣病 被害拡大防止と行政の役割」

小寺光信（岐阜大学大学院地域科学部卒）

「水俣病の診断・法に基づく介入・遅れた医学」

津田敏秀（岡山大学）

「水俣病医学に対する不作為の新たな証拠（2023年版）」

高岡 滋（神経内科リハビリテーション協立クリニック）

「水俣病訴訟判決の病像論・損害論と救済特措法の変遷」

三浦 洋（阪南中央病院名誉院長）

セッション5

「水俣条約締結10年—成果と課題—」

中地重晴（熊本学園大学水俣学研究センター長）

「水銀条約COP5参加報告」

佐藤英樹（水俣病被害者互助会）、佐藤スエミ、谷 洋一（水俣条約推進ネットワーク）

3. 水俣病事件資料集編纂委員会

統括責任者・編者：花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部 水俣学研究センター）

資料編纂顧問・編者：高峰 武（熊本学園大学特命教授）

資料収集指揮・編者：山本尚友（水俣学研究センター客員研究員）

編者：東島 大（水俣学研究センター客員研究員 熊本県民テレビ）、石貫謹也（熊本日日新聞社）、

隅川俊彦（熊本日日新聞社）、矢野治世美（熊本学園大学水俣学研究センター）、

井上ゆかり（熊本学園大学水俣学研究センター）

アドバイザー：富樫貞夫（水俣学研究センター客員研究員 顧問）

有馬澄雄（水俣学研究センター客員研究員 水俣病研究会）

第49回水俣病事件資料集編纂委員会

日時 2023年8月28日(月) 14:00～
 場所 熊本学園大学14号館143C教室
 内容 各担当者が原稿を書いて書き方の検討

第50回水俣病事件資料集編纂委員会

日時 2023年12月18日(月) 13:30～18:30
 場所 熊本学園大学14号館143C演習室
 内容 各担当年の進捗状況を確認、刊行に向け、書店との打合せやスケジュールの組み直し等を検討

第51回水俣病事件資料集編纂委員会

日時 2024年3月18日(月) 13:30～18:30
 場所 熊本学園大学14号館143C演習室
 内容 進捗報告

V. 共催

第40回 天草環境会議

テーマ：「これからの食を考える」

日時 2023年7月8日(土) 13:30～17:10 7月9日(日) 9:00～12:30

場所 志岐集会所

主催 天草環境会議実行委員会「はえん風」

共催 熊本学園大学水俣学研究センター

企画協力 一橋大学自然資源経済論プロジェクト

7月8日(土)

記念講演1 「どうなる？天草における石炭火力発電所と風力発電所」

中地重晴（熊本学園大学水俣学研究センター長 社会福祉学部教授）

記念講演2 「電気料金が高いのは何故？何が問題？」

山下英俊（一橋大学准教授）

パネルディスカッション「天草環境会議40周年への想い」

これからの天草環境会議について（提案）

星空野外パーティー

7月9日(日)

フィールドワーク ①頌徳碑 ②送電線 ③苓北火力発電所 高い所から

④苓北火力発電所 海岸から ⑤海の状況：白木尾海岸

VI. 情報発信

- ・水俣学通信 第72号～第75号発行
- ・水俣学研究 第12・13合併号
- ・水俣学ブックレットNo.18「ガイドブック 水俣病を学ぶ、水俣の歩き方 新版」
- ・リーフレット改訂版

- ・水俣学研究センターホームページ <https://gkbn.kumagaku.ac.jp/minamata/>
- ・熊本学園大学ホームページ <http://www.kumagaku.ac.jp/>

Ⅶ. 健康・医療・福祉相談

水俣学現地研究センターにおいて34回開催し、延べ52人の方の相談を受け入れた。うち電話相談を9回行った。

- 【2023年】 4月4日、4月25日、4月28日（電話相談）、5月2日、5月17日、5月19日、5月23日、6月12日（電話相談）、6月23日、6月27日、7月25日、7月28日、8月2日、8月8日（電話相談1名含む）、8月25日、9月12日、9月26日、10月10日、10月24日（電話相談2名含む）、10月31日（電話相談1名含む）、11月7日、11月21日、11月28日、11月29日（電話相談）、12月12日、12月19日
- 【2024年】 1月12日（電話相談）、1月30日、1月31日、2月2日、2月6日（電話相談）、2月16日、3月19日、3月27日

大学において6回開催し、延べ7人の方の相談を受け入れた。うち電話相談を6回行った。

- 【2023年】 5月19日（電話相談）、6月5日（電話相談）、8月22日（電話相談）、9月1日（2名）（電話相談）
- 【2024年】 2月21日（電話相談）、3月12日

Ⅷ. 胎児性水俣病世代の被害に関するWG

客員研究員を加えて構成されているワーキンググループによる調査・研究を以下のように開催した。合計31回。

- 【2023年】 4月22日（オンライン）、5月13日（大阪・オンライン）、6月1日（福岡）、6月2日（福岡）、6月3日（熊本）、6月17日（大阪・オンライン）、7月15日（熊本・オンライン）、7月16日（熊本・オンライン）、7月18日（水俣）、7月29日（熊本・オンライン）、7月30日（大阪・オンライン）、8月9日（水俣）、8月24日（熊本）、8月25日（熊本）、8月26日（水俣）、8月27日（水俣）、9月18日（大阪・オンライン）、10月13日（熊本）、10月14日（水俣）、10月15日（水俣）、10月28日（熊本）、10月29日（熊本）、11月3日（オンライン）、11月5日（オンライン）、11月11日（熊本）、11月12日（熊本）
- 【2024年】 1月10日（水俣）、2月12日（オンライン）、2月13日（水俣）、3月2日（オンライン）、3月30日（オンライン）